



同じ穴のムジナ！

J S 労への誹謗中傷についての回答！

1月29日、J S 労は「申」第2号「J R 東海からの出向者に関する申し入れ」について団体交渉を開催し、会社から回答を受けました。この事案は、サービック労組が発行した『新幹線ニュース』において、J R 東海から出向している社員は「J R 東海の社員としての義務を放棄している」「出向社員の給料は、プロパー社員が汗水垂らして稼いだお金で支払われている」等と極めて出向社員の名誉を棄損する内容が記載されていることから、その記載内容の事実確認を求めて申し入れをしていたものです。

サービック会社の回答はすべて否認！

- ・出向社員がJ R 東海の社員としての義務を放棄した事実があるのか明らかにすること

【回答】「J R 東海の社員としての義務」が当社における就労義務とするならば、それを放棄した事実は把握していない。」

- ・出向社員の給料（給与）はどこが支払っているのか明らかにすること

【回答】「出向元であるJ R 東海である。」

以上の通り、サービック会社は、サービック労組が『新幹線ニュース』で主張したことについてすべて否認する回答を行いました。

サービック労組を擁護する会社！

会社の回答は、予想通りサービック労組が展開した記載内容をすべて否認するものでした。そこで、当該ニュースについて会社の対応を質しました。

それに対して会社は、「趣旨については把握していないが、組合の主張の範囲内であることから撤去の指示はしていない。」との見解を示しました。そして、「事実関係について、サービック労組主張と会社の回答は明らかに違う」との指摘については、「サービック労組から見たらそう見えたんでしょう」と、明らかにサービック労組を擁護する姿勢に終始しました。挙句の果てに、「サービック労組に聞けばいい」と、無責任な発言まで飛び出しました。

世間の常識サービックの非常識！

サービック労組の組合員の皆さん！このやり取りを見てどう思われますか？嘘をつくサービック労組が悪いのか、それを認める会社が悪いのか、判断はあなたです。